

研究会開催通知

(昭和54年8月15日～9月30日)

研究会	日	時	会場	備考
医療情報学	8月25日(土)	14:00～17:00	臨床研	前号参照
計算機アーキテクチャ	9月12日(水)	13:30～17:00	機械振興会館	下記参照
計算機システムの解析と制御	9月13日(木)	14:00～17:00	同上	同上
記号処理	9月14日(金)	13:30～17:00	同上	同上
マイクロコンピュータ	9月17日(月)	13:30～17:00	同上	同上
電子装置設計技術	9月18日(火)	14:00～17:00	同上	同上
人工知能と対話技法	9月19日(水)	14:00～17:00	電総研	同上
コンピュータビジョン	9月20日(本)	14:00～17:00	機械振興会館	同上
分散処理システム・データベース管理システム合同研究会	9月20日(木)	9:30～17:00	同上	同上
計算言語学	9月21日(金)	14:00～17:00	同上	同上

◆ 第27回 計算機アーキテクチャ研究会

(主査:石井 治, 代表幹事:有澤 博, 内田俊一)

日 時 昭和54年9月12日(水) 午後1時半～5時

会 場 機械振興会館 6階65号室

[東京都港区芝公園3-5-8, 地下鉄:日比谷線神谷町, 都営1号線大門, 都営6号線御成門下車, 国電:浜松町下車, バス:新橋一渋谷線東京タワー, 等々力一東京駅八重洲線虎ノ門5丁目下車, Tel.03(434)8211]

議 題 (1) ディスク・キャッシュ装置のシミュレーション

菅 隆志, 上田尚純(三菱)

[概要] 実測データにより, ディスクキャッシュ装置のシミュレーションを行い, その効果と最適構成を検討する。

(2) 学習機構を備えたアーキテクチャ・チューニング 坂村 健(東大・理)

[概要] チューニング結果を予測しながら, 適応アーキテクチャに自動的になる計算機システムの理論と実験について述べる。

(3) EPOS (Experimental Polyprocessor System) におけるパスカル・プロセッサについて 吉村 晋, 藤田純一(東芝総研)

[概要] 高級言語マシンでは, 中間言語の選定, フェームウェアで実現する方式が重要である。ここでは, EPOS におけるパスカル・プロセッサの方式について述べる。

(4) リレーショナル・データベース演算のハードウェア化アルゴリズムとそれに基づくデータベースマシン・アーキテクチャ

上林憲行, 小沢裕之, 清水 康, 加藤 洋, 瀬尾和男, 相磯秀夫(慶大・工)

〔概要〕 複雑な集合論的演算をデータフローの概念に基づいた並列処理および機能分散処理方式によって行う演算体系を提案し、そのマシン・アーキテクチャについて述べる。

◆ 第6回 計算機システムの解析と制御研究会

(主査：高橋延匡，代表幹事：亀田壽夫，益田隆司)

日 時 昭和54年9月13日(木) 午後2時～5時

会 場 機械振興会館 6階64号室(所在地は前記参照)

議 題 (1) 仮想計算機システムの制御効率を向上するための方式について

田口敏夫，堀越 彌，栗原潤一(日立・中研)

〔概要〕 仮想計算機システムによって作り出される各仮想計算機の中で、特定の仮想計算機に対する制御効率を向上させるための方式と実験結果について報告する。

(2) システム評価技術の現状と一試論 勝見茂登(ビジネスコンサルタント)

〔概要〕 現状のシステム評価技術を概観し、総合的なシステム評価技術の一面と考える。関係指標からの考察を行う。

(3) デッドライン制御をベースとした応答性管理方式とその評価

土井根敏明，大野直哉，久保秀士(日電・中研)

〔概要〕 デッドライン制御，レスポンス多重度等の導入により応答性の質の向上を狙った応答性管理方式を，ACOS-4/MVPの動的システム資源管理の一環として検討し，シミュレーションによって評価したので報告する。

◆ 第9回 記号処理研究会

(主査：淵 一博，代表幹事：竹内郁雄，佐々木建昭，田中穂積)

日 時 昭和54年9月14日(金) 午後1時半～5時

会 場 機械振興会館 6階65号室(所在地は前記参照)

議 題 (1) TAO LISPについて 竹内郁雄，大里延康(日電・武蔵野通研)

〔概要〕 将来のLISPマシンのプロトタイプとして設計された新しい言語仕様をもつTAO LISPについて報告する。

(2) APLプロセッサの構成法について 森本陽二郎(東芝総研)

〔概要〕 APLを処理する際の問題点および処理方法，特にダイナミックにフレームウェアを利用した場合のインタプリタの構成法とその効果等について述べる。

(3) Eurosam 報告 佐々木建昭(理研)

〔概要〕 本年6月フランスで行われた数式記号処理の国際シンポジウムで発表したので，数式記号処理の国際的動向およびシンポジウムの模様を報告する。

(4) (米国における) LISP machineの研究開発調査報告 井田哲雄(理研)

〔概要〕 最近の米国におけるLISP machineの開発動向の調査結果から，いくつかのトピックをひろって紹介する。

◆ 第10回 マイクロコンピュータ研究会

(主査：森 亮一，代表幹事：田島守彦)

- 日時 昭和54年9月17日(月)午後1時半～5時
会場 機械振興会館 6階64号室(所在地は前記参照)
- 議題 (1) デュアル・ディスプレイを用いたマイコンによる教育システム (MES-II)
平沢 進 (日本電子専門学校)
〔概要〕 比較，対応，変換などの過程を2つのブラウン管に表示したマイコンとテレビ技術による技術教育システム。
- (2) 音声制御カラー TV
菅谷昭次，西村 賢，清水哲雄，杉浦洋治 (三洋)
〔概要〕 話者限定単語認識装置を内蔵し，音声でリモコンできる TV を開発。音声スペクトルにより8ビット CPU が認識処理。
- (3) 4ビット1チップマイクロコンピュータ MN 1500 シリーズ
坂尾 隆，真弓和昭 (松下電器)
〔概要〕 命令サイクル2マイクロ秒，割込み4レベル，ROM 4KB，バイト処理つき4ビット1チップマイクロコンピュータ。
- (4) ホームコンピュータシステム 西沢貞治，泉 宏 (松下電器)
〔概要〕 昭和53年10月試作展示した当社の「ホームコンピュータシステム」の概要について述べる。

◆ 第2回 電子装置設計技術研究会

(主査：加納 弘，代表幹事：中林 撰，伊藤 誠)

- 日時 昭和54年9月18日(火)午後2時～5時
会場 機械振興会館 6階65号室(所在地は前記参照)
- 議題 (1) LSI 機能試験系列検証・発生プログラム
村上道郎，天野 明，菊地原秀行，平川和之 (沖電気)
〔概要〕 故障シミュレータにイベント法，試験系列発生に9値法を使用した標記プログラムについての概要を報告する。
- (2) 順序回路のテスト系列生成システム (TSTA)
山田輝彦，税所幹幸，加須屋義弘 (日電東芝情報システム)
〔概要〕 回路図入力を分解して状態遷移標を作成し，テスト系列を生成するシステムを報告する。
- (3) マスタ・スライス方式 LSI レイアウト・アートワークシステム (LARCS)
池本康博，杉山俊樹，竹内定夫，岸田邦明，佐藤克弥
土屋洋次，山神敏行，上川井良太郎，加納 弘 (日立)
〔概要〕 マスタ・スライス方式の高速論理 LSI の設計期間を短縮するために，人手介入を極力さけたレイアウト，アートワーク，チェックシステムを開発したので報告する。

◆ 第12回 人工知能と対話技法研究会

(主査：田中幸吉，代表幹事：白井良明，田村進一)

- 日 時 昭和54年9月19日(水)午後2時～5時
 会場 電子技術総合研究所 A・B会議室
 [東京都千代田区永田町2-6-1, 地下鉄: 有楽町線永田町下車徒歩2分, 丸ノ内線国会議事堂下車徒歩3分, Tel. 03 (581) 0441]
- 議 題 (1) カラー航空写真画像の処理による土地利用変化の検出
 辻 秀一, 池端重樹(三菱・中研)
 [概要] 低解像度カラー航空写真画像のカラー処理, テクスチャ処理, 領域間関係処理により, 土地利用変化の検出を行う.
- (2) コンピュータ介助による抗生物質使用指針 池田憲昭(北里大・医)
 [概要] ミニコンシステムにインプレメントされたCAIシステム・プログラム構造が簡単なため, 修正容易.

◆ 第2回 コンピュータビジョン研究会

(主査: 福村晃夫, 代表幹事: 高木幹雄, 鳥脇純一郎, 田村秀行)

- 日 時 昭和54年9月20日(木)午後2時～5時
 会場 機械振興会館 地下3階1号室(所在地は前記参照)
- 議 題 (1) 図面中の背景線分離の一手法 藤村是明(電総研)
 [概要] 図面中の背景線を画素レベルでの一様処理によって分離(除去)する手法について述べる.
- (2) 代表区分点固定方式によるコンピュータアニメーションの作製
 安居院猛, 中嶋正之(東工大・工)
 大江 茂(千葉大) 富沢利男(凸版印刷)
 [概要] 複数個の動作区分点から1つの代表区分点を選び, その点をディスプレイ面上に固定する方式による人間の歩行と駆け足のコンピュータアニメーションの作製例を報告する.
- (3) 動画像解析のためのデータ構造とソフトウェア・システム
 谷内田正彦, 喜多伸之, 福井達郎, 辻 三郎(阪大・基礎工)
 [概要] データ量の多い動画像を効率良く格納するためのデータ構造と, そのデータ構造を中心に動画像を能率良くアクセス, 転送, 処理, ディスプレイできるソフトウェア・システムについて述べる.
- (4) 第6回人工知能国際会議の vision 部門を聴いて 大田友一(京大・工)
 [概要] 8月20日～23日東京で開かれる第6回人工知能国際会議の vision 部門における講演内容を紹介し感想を述べる.

◆ 「分散型データベース方式」特集

(第15回データベース管理システム・第2回分散処理システム合同研究会)
 データベース管理システム(主査: 穂鷹良介, 代表幹事: 植村俊亮)
 分散処理システム(主査: 元岡 達, 代表幹事: 田中英彦, 苗村憲司)

- 日 時 昭和54年9月20日(木)午前9時半～午後5時
 会場 機械振興会館 地下3階研修1号室(所在地は前記参照)
- 議 題 (1) 広域分散形 CODASYL データベースの階層化データベース・アクセス・

- プロトコル 河津誠一, 石垣昭一郎, 服部文夫 (電電・横須賀通研)
 〔概要〕 広域分散形データベース・アクセスのためのプロトコルを階層的に構成することを提案し, その諸性質および CODASYL データベースへの通用例を述べる.
- (2) 分散データベースと DD/D 椿 正明 (千代田化工建設)
 〔概要〕 現在すでに企業等のデータベース環境は異質の多くのデータベースから構成されており, これが分散処理されたとき分散データベースが形成されるとし, DD/D の役割と位置づけを提案する.
- (3) 分散形データベースシステムにおける同期制御のための階層型プロトコル 山崎清明, 疋田定幸, 吉田 勇, 川上 英, 松下 温 (沖電気)
 〔概要〕 分散型データベースシステムにおける冗長データの更新処理の同期制御のための階層型プロトコルについて述べる.
- (4) 分散データベースにおける重複データ制御方式の評価 (I) 金子朝男, 西原義之, 鶴岡邦敏, 服部光宏 (日電・中研)
 〔概要〕 シミュレータによる重複データ制御方式の性能評価を, 網が完全グラフ型の場合について述べる.
- (5) 分散データベースにおける重複データ制御方式の評価 (II) 金子朝男, 西原義之, 鶴岡邦敏, 服部光宏 (日電・中研)
 ーネットワークトポロジーの影響ー
 〔概要〕 シミュレータを用いて評価した種々のネットワークトポロジーの重複データ制御方式に与える影響について述べる.
- (6) 分散データベース用ファイル管理システム 本田公男, 田中英彦, 元岡 達 (東大・工) 堀口真志 (日立) 青木栄一 (富士通)
 〔概要〕 分散データベースシステムの一構成法として, まず網内のファイルに共通のアクセス法を提供する分散ファイルシステムを構成し, その上に DBMS を構成する方法がある. 本発表では分散ファイルシステムの位置づけ, その構成法を中心に述べる.
- (7) DCNA のファイル転送/アクセスプロトコル 河岡 司, 宮沢正幸, 橋本正明 (電電・横須賀通研), 平野茂樹 (日電) 土屋和雄 (日立), 八木靖男 (富士通), 西垣秀樹 (沖電気)
 〔概要〕 データ通信網上に分散されたファイルの転送とアクセスのためのプロトコルを論理ファイルと仮想ファイルの概念に基づいて定めた.

◆ 第19回 計算言語学研究会

(主査: 和田 弘, 代表幹事: 西村恕彦, 田中穂積, 野崎昭弘)

- 日時 昭和54年9月21日(金)午後2時~5時
 会場 機械振興会館 地下3階9号室 (所在地は前記参照)
 課題 (1) 日本語の点字情報に関する計算機処理 (2) 一仮名点字の仮名漢字変換一 坂本義行 (電総研)
 〔概要〕 Braille の6点点字に仮名を当てはめた仮名点字から普通文字に変換する

ことを目的とし、「点字毎日」を対象として、仮名漢字変換プログラムを作成し、自動代筆システムを開発した。

(2) 技術論文表題の英和自動翻訳の試み

長尾 真, 辻井潤一, 健部周二 (京大・工)

〔概要〕 近年、科学技術論文の表題の翻訳への要求は、内外を問わず高まっている。今回は英語から日本語への翻訳を行う我々のシステムについて報告するとともに、その経験を通じて自動翻訳における問題点追求の足がかりとする。

新入会員の会員名簿の予約について

今年度6月末以降新入会の会員の方々には、名簿作成カードを送付しておりませんので、予約の場合は、ハガキにて送金方法を記入の上、本会事務局宛に8月末日までにお申込みくださるようお願いいたします。

有料予約制 (送料込み実費1部2,000円)

なお、送金の締切りは10月末日として、入金をもって予約の完了といたします。

〔訂 正〕

昭和54年度版情報処理学会会員名簿作成資料の送金方法欄の郵便振替口座番号が間違っておりましたのでお詫びし、下記の通り訂正いたします。

郵便振替口座 東京 5-83484

三井銀行普通預金口座の変更のお知らせ

7月号会告欄の“シンポジウム「オンライン情報サービス」開催のお知らせ”の申込書の銀行振込欄に三井銀行本店公務部とありますが、**三井銀行本店 4298739**に変更になりましたのでお知らせいたします。

なお、当学会の取引銀行は下記の通りです。

住友銀行虎ノ門支店 40879

第一勧銀虎ノ門支店 1013945

富士銀行虎ノ門支店 993632

三井銀行本店 4298739

三菱銀行虎ノ門支店 0000608

IFIP 80 論文募集について

第8回世界コンピュータ会議および情報処理機器の展示会は、1980年10月に東京（10月6日～9日）開催を皮切りにメルボルン（10月14日～17日）に継続して開催されます。

つきましては、論文申込み締切りが**12月1日**になっておりますので、下記要領に従って、期日までにそれぞれの専門分野担当のプログラム委員にご寄稿ください。

なお、正式の“Call for Papers”が学会事務局にありますから、必要な方は返送用封筒（50円切手添付）に宛名明記のうえ、ご請求ください。

Program Areas

Theoretical Foundations of Information

Processing

Formalization on concepts, mathematical methods and theories of information processing.

- Theory of computation, formal languages and automata theory
- Analysis and synthesis of programs
- Semantics of systems and programming languages
- Analysis and optimization of algorithms
- Formal aspects of artificial intelligence, data structures and programming methodology

Computer Architecture and Hardware

Advances in technology and their influence on computer system design.

- System architecture
- Special purpose processors
- Input/Output technology
- Reliability and fault tolerance
- Circuit and memory technology
- Large capacity memories
- LSI design automation
- Architecture assessment

Software

Programs and procedures which facilitate the development, operation and evolution of software systems.

- Operating systems

- Programming languages and systems
- Development tools and disciplines
- Software organization
- Software performance and reliability
- Microprogramming and firmware
- Software for microcomputers

Data Base and Information Systems

Models, techniques and methodologies for the design and implementation of information systems.

- Information requirements specification
- Data base system architecture
- Data base design
- Distributed data bases
- Data base and data communication systems
- Decision control systems
- Data base translation
- Data models and data languages
- Information retrieval

Computer Networks and Communications

The use of interconnected computers and the implications for communications facilities.

- Distributed processing, hardware and software
- Communications techniques: technology and experience
- Open-system connections: standards and protocols
- Utilisation of minicomputers and microprocessors in networks
- Applications of networks and resource sharing
- Local networks
- Electronic mail
- Digital data networks

Computing in Science and Industry

The application of information processing, mathematics and computer technology in science and industry. Recent advances in mathematical computation and numerical analysis.

- Numerical computation and symbol manipulation
- Computerized models

- Industrial automation and robotics
- Pattern recognition and picture processing
- Natural language and text processing
- Computer aided design and manufacturing
- Computer graphics
- Voice processing
- Interface hardware

Business and Government Applications

Present techniques, new systems, key applications.

- Computerization, design and management
- Reliability and security, auditing
- Interaction with users
- Low cost computer systems in management
- Business applications: production, control, forecasting, personnel
- Central and local government applications
- Computers and banking, electronic fund transfer
- Diffusion of information
- Use of data banks

Social and Economic Implications

Case studies in industry, public administration and international bodies.

- Changes in the social structure due to computing
- Computing and employment
- Computing for developing economies
- Economic and organizational implications of privacy and data security legislation
- Measuring and comparing computer performances and costs
- Interaction between local and world-wide computer industries
- Computing, robotics and changing patterns in industry
- Cost benefit analysis of computing in private corporations and in public administration

Information Processing and Education

Influence of computers on education in general; teaching information processing to students, professionals and in continuing education.

- Computerized education systems
- Computer aided instruction

- Methodological impact on education
- Computers in schools
- Teaching information processing: the needs of users, industry and science
- The role of terminology and standards in teaching
- The balance between theoretical and practical aspects

Computers in Everyday life

Trends of a computer presence: in personal possessions, in domestic appliances, as part of art forms, and as used by everyone.

- Computers and leisure
- Computers in the home
- Interactive and personalized media
- The visual and performing arts
- Intelligent telephones
- Citizen participation
- Personal assistants
- Psychological impacts

論文書式

1. 表紙
 - a) 題名
 - b) 氏名, 国名, 住所
 - c) 論文の所属分野 (上記 10 分野から選択のこと)
 - d) 下記の文章をタイプする
 “Neither this paper nor any version close to it has been or is being offered elsewhere for publication and, if accepted, the paper will be personally presented in at least one of the 8th World Computer Congress locations by the author or one of the co-authors”
 - e) 優秀論文に選ばれた際の発表希望場所 (下記の中一つ選択のこと)
 —東京, メルボルン両方
 —東京, またはメルボルンどちらか一方
 —東京のみ
 —メルボルンのみ
2. 第 2 頁 要約—英語で 100 語にまとめる
3. 本文 英文タイプ, タブルスペースで片面
4. 図式
 各々の図には題名, 一連番号, 本文の参照箇所

を明記のこと。

(注) 写真、図式等のオリジナルは添付しないこと。

以上論文はイラスト、数式、参照等を含め 4000 語におさえること。イラストは 250 語に換算する。またすべての頁の左上に応募者氏名、右上に頁数を記入すること、

(注) 論文応募者の自国語が英語でない場合は、各国の情報処理学会が翻訳等についてご相談に応じます。

論文締切日

昭和 54 年 12 月 1 日

論文内容の所属分野に従い、各分野の Chairman 宛航空便にて郵送のこと (下記参照)

(なお、自分の論文内容の明確な所属分野が判らない場合は、一番適切だと思われる分野の Chairman 宛 11 月 15 日までに郵送すること)

論文選考基準

- ・ 独創性
- ・ 表現—講演に適した文章
- ・ 重要性

(注) 応募論文は返却いたしません。

郵送先

Program Committee:

F. H. Sumner *Chairman*
A. P. Ershov *Vice-Chairman*
W. M. Turski *Past Chairman*
G. N. Lance
H. E. Andersin
C. Berthet
C. J. Pereira de Lucena
E. Goto
D. C. Tsichritzis
M. G. Losano
P. Deussen
N. Negroponete
S. H. Lavington *Proceedings Editor*

Addresses for mailing submitted papers

(All envelopes should be clearly marked Program Committee, 8th World Computer Congress).

Theoretical Foundations of Information Processing

Prof. C. J. P. de Lucena
Departamento de Informatica
Pontificia Universidade Catolica
Rua Marques de S. Vincente, 225
GAVEA CEP 22453
Rio de Janeiro, RJ, Brazil.

Computer Architecture and Hardware

Prof. E. Goto
Department of Information Science

University of Tokyo
7-3-1 Bunkyo
Tokyo 113, Japan.

Software

Prof. A. P. Ershov
Computing Center
Novosibirsk 630090
USSR

Data Base and Information Systems

Prof. D. C. Tsichritzis
Dept. of Computer Science
University of Toronto
Toronto, Ontario,
Canada M5S 1A7

Computer Networks and Communications

Dr. G. N. Lance
CSIRO
Division of Land Use Research
P.O. Box 1666
Canberra City, 2601
Australia.

Computing in Science and Industry

Dr. H. E. Andersin
Valmet Oy
Punanotkonkatu 2
Helsinki, Finland.

Business and Government Applications

Prof. C. Berthet
Computing Center
University of Paris Dauphine
Place du Marechal de Lattre de Tassigny
75775 Paris Cedex 16
France

Social and Economic Implications

Prof. M. G. Losano
State University of Milano
c/o Siemens Data
Viale Monza 347
120128 Milano, Italy

Information Processing and Education

Prof. P. Deussen
Institut für Informatik I
Universitat Karlsruhe
Postfach 6380
D 7500 Karlsruhe 1
Federal Republic of Germany

Computers in Everyday Life

Prof. N. Negroponete
The Architecture Machine Group
M. I. T., Room 9-516
Cambridge, Mass., 02139,
USA